



MS341-47011/12 フロントスポイラー

取付・取扱要領書

この度はプリウス用TRDフロントスポイラーをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
本書は上記TRDフロントスポイラーの取付け、取扱いについての要領と注意を記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

本商品は未登録車への取付けは出来ません、取付けは車両登録後に行ってください。

品番・適合一覧表

品番	塗装色	備考
MS341-47011-A1	ホワイトパールクリスタルシャイン(070)	プリウス 全適合 '15.12~
MS341-47011-C0	アティチュードブラックマイカ(218)	
MS341-47012-NP	未塗装品(プライマー処理品)	

別売りLEDデイトタイムランプ(MS403-47004)の装着は、本商品との同時装着が必須となります。本商品の装着後にLEDデイトタイムランプの追加装着はできません。

構成部品一覧表

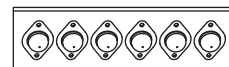
品名	品番	個数	備考
フロントスポイラー		1	
クランプブラケット		8	
Jナット		4	
タッピングスクリュー		8	5×16
型紙		1	
取付・取扱要領書		1	本書は大切に保管してください。
ダミーLED		1	
六角穴キャップボルト		12	M3×6
ラバーワッシャー		4	

以下、MS341-47012-NP(未塗装品セット)のみに同梱

品名	品番	個数	備考
エンブレム		1	
モール		1	黒 L=1100mm
モール		1	黒 L=1000mm L字
PACプライマー		1	K-500



型紙



以下、MS341-47012-NP(未塗装品セット)のみに同梱



取付上のご注意（取付作業者の方へ）

作業を行う前に必ずお読みになり、安全で確実な取付け作業を行ってください。



警告

この内容に従わず、誤った取付け・取扱いを行うと生命の危険または、重大な傷害等を負う可能性がある内容について記載しています。



注意

注意事項を守らないで、誤った取付け・取扱いを行うと事故につながったり、ケガをしたり、車両を損傷する等の恐れがある事を記載しています。



アドバイス

スピーディに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

⊘ やってはいけないこと

⓪ 必ず行なっていただくこと

⚠ 警告

- ⊘ 本商品への改造・加工、及び適合車種以外への装着は、重大な事故や故障を招く恐れがありますので絶対に行わないでください。
- ⓪ 本商品の取付け・交換は、該当車両の修理書(トヨタ自動車(株)発行)に従い、本書の注意事項をまもり作業を行ってください。
- ⓪ 取付け作業は規定トルクに従って、確実に締付けてください。締め付けが不足すると脱落などにより重大な事故や故障を招く恐れがあります。

⚠ 注意

- ⓪ 本商品を取付け前に、本体・構成部品がすべて揃っていること、損傷や不具合が無いことを確認してください。取付け後に発覚した損傷や不具合のクレームには、対応できない場合があります。
- ⓪ 本商品の取付けは、キズ付き防止のため保護シートの上で取扱いを行ない、同時に取付け部位を保護材にて養生をした上で作業を行ってください。取付け作業時のキズ付きや破損に十分に注意してください。

脱脂作業について（別添の脱脂作業要領も参考にしてください。）

- ⓪ 脱脂作業を行う際は、清潔なウエスを使用して、ホワイトガソリン、イソプロピルアルコール(I P A)または「(株)タクティー取扱いのシリコンオフ」を使用して確実な脱脂を行ってください。指定以外のシリコンオフは使用しないでください。
- ⓪ 脱脂作業にボディーコーティング等の下地処理剤や、パーツクリーナー、ブレーキクリーナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。正しく脱脂が出来ず浮き、剥がれの原因となります。

両面テープについて

- ⓪ 脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれます。
- ⓪ 両面テープは一度貼り付けてから剥がしますと、接着力は低下しますので再貼り付けはできません。
- ⓪ 本商品の両面テープは、環境温度が20 以下の低温時には接着能力が著しく低下します。温度が不足すると両面テープが剥がれます。
- ⓪ 両面テープの圧着は49N(5kgf)以上(車両が軽く揺れる程度)で確実に行ってください。圧着が不足すると両面テープが剥がれます。
- ⊘ 本商品の取付け後24時間は、洗車や水(水拭きを含む)・雨などが、かからないようにしてください。装着後の注意事項を守らなかった場合、製品の浮き、剥がれの原因となります。

未塗装品の塗装作業について

- ⓪ 本商品は塗装前に下地処理が必要です、必ずサフェーサー塗装から始めてください。
- ⓪ 本商品に塗装をする際は、両面テープを全面マスキングしてください。
- ⓪ 乾燥させる際は製品の変形の無いよう固定してください。又、乾燥温度が高いと変形やひび割れを起こしますので70 以下で乾燥させてください。

取付けが終わったら

- ⓪ 取付け後、本商品と車両との干渉が無いことを確認してください。
- ⓪ 作業にバッテリーのマイナス端子を外した場合は、作業終了後にシステム設定・確認を行ってください。

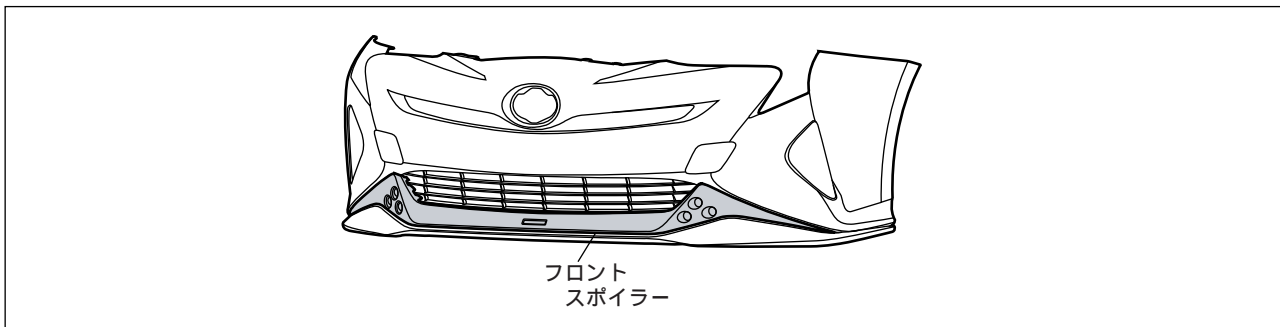
目次

1. 表紙、適合表、構成部品表、構成部品図・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
2. 取付け・取扱いご注意(作業の方へ)・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
3. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構成図・・・・・・・・ 3
4. 取付け要領・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 ~ 1 2
5. 取付け後の確認・点検・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 2

取付けに必要な工具・保護具・消耗品

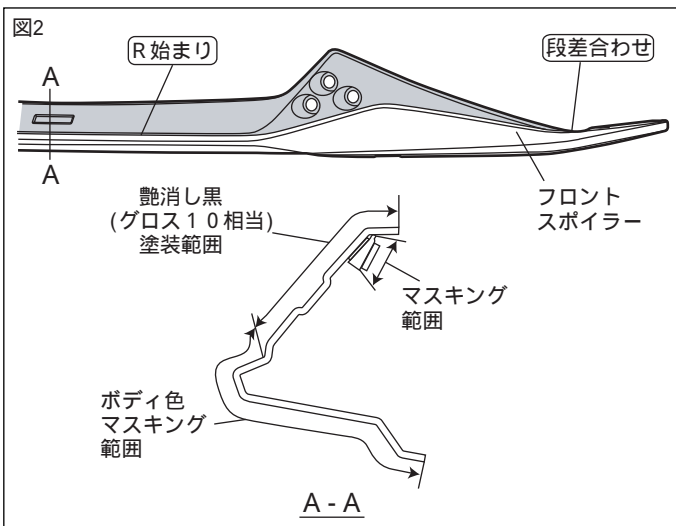
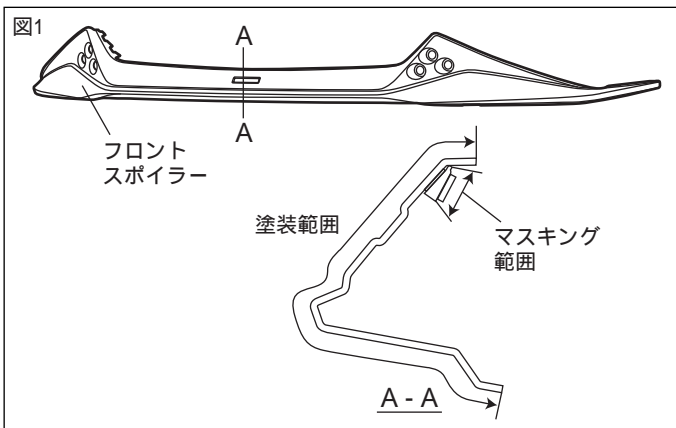
- ・加工用工具(ハサミ、カッター等)・ヤスリ・リベッター
- ・保護メガネ・軍手・保護シート・保護テープ・マスキングテープ
- ・ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール(IPA)・清潔なウエス

取付構成図



未塗装品の取扱いについて

下記は、未塗装品(MS341-47012-NP)の塗装前、塗装後の作業を記載しています。下記要領に従い作業を行ってください。



フロントスポイラーの塗装

本取付・取扱要領書は、主にLHを示しております、RHも同様に行ってください。

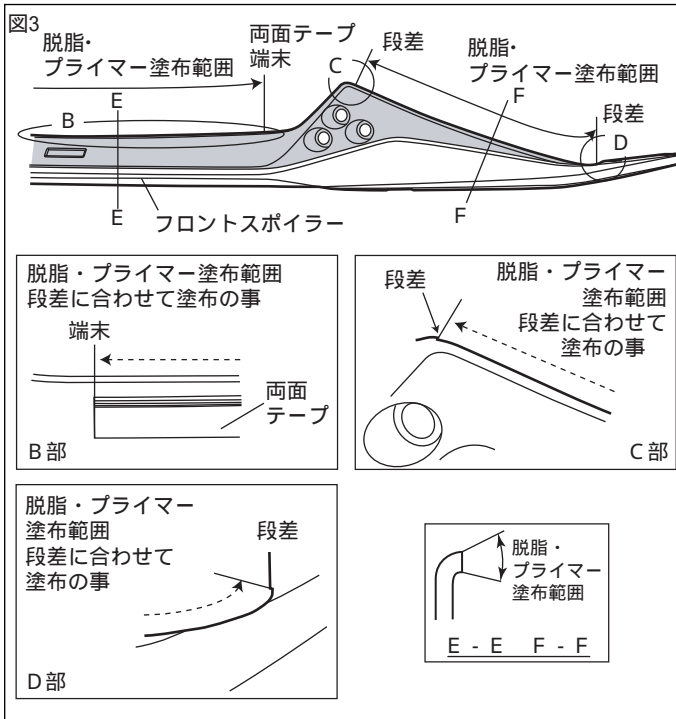
1. 図1のようにフロントスポイラーをボディ色で塗装する。

2. 図2のようにフロントスポイラーにマスキングし、艶消し黒(グロス10相当)で塗装する。

⚠注意：脱脂をする場合は、ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール(以下IPAという)を使用し、シリコンオフおよびシンナーは使用しないでください。プライマーが溶ける恐れがあります。

⚠注意：モール貼付面、両面テープには、絶対に塗装しないでください。接着力が低下します。マスキングテープを貼るなどして、対応してください。

⚠注意：乾燥温度を70以上上げますと、製品に変形や割れが発生しますので、乾燥温度には十分注意してください。強制乾燥させる場合は、製品が変形しないように固定してください。

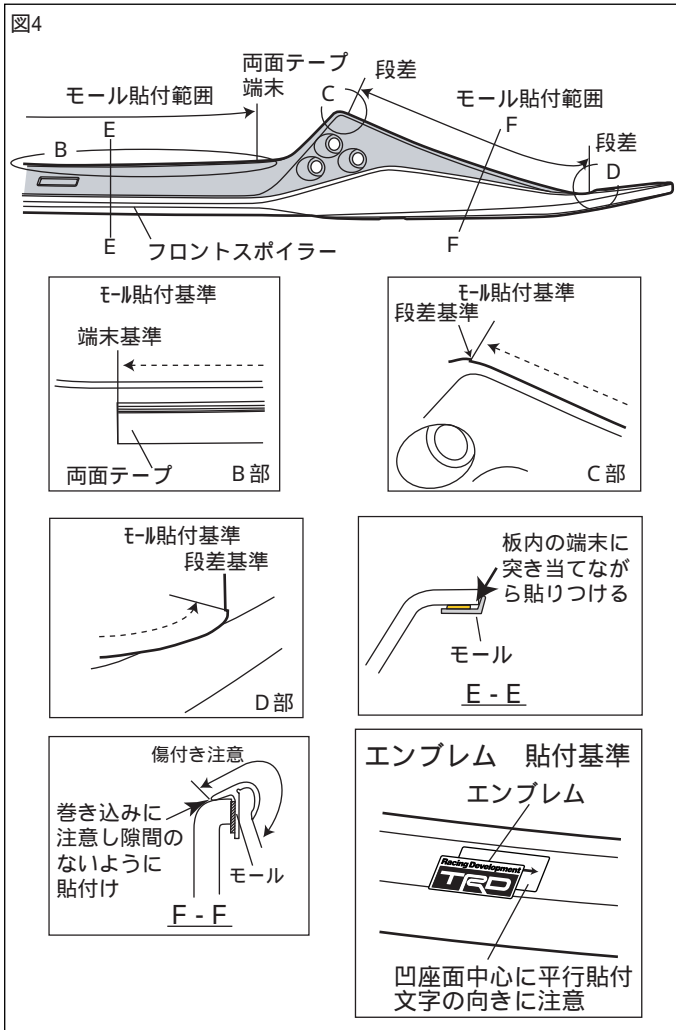


モールの貼付け

1. 図3のようにモール貼付部の汚れを取り除き、ホワイトガソリン又はIPAで一方向にふいて脱脂し、PACプライマーを塗布する。

△注意：脱脂を行う際、上記以外の溶剤は使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。又、プライマーのはみ出しは、シミの原因になりますので注意してください。

👉アドバイス：脱脂、プライマー塗布後は、10分以上乾燥させてください。



2. 図4のようにフロントスポイラーに、モールの両面テープの離型紙を剥がしながら、貼付け圧する。

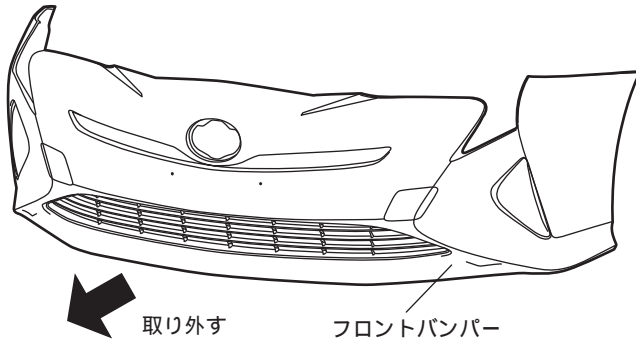
{ 49 N (5 k g f) 以上 }

モールは長めに設定されているので、長さを合わせてハサミ等で切り落とす。

△注意：両面テープの接着力最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び車両の貼付け部をドライヤー等で約40℃程度に暖めてください。

3. 図4のように脱脂した座面にエンブレムを貼付ける。

図5



取付準備

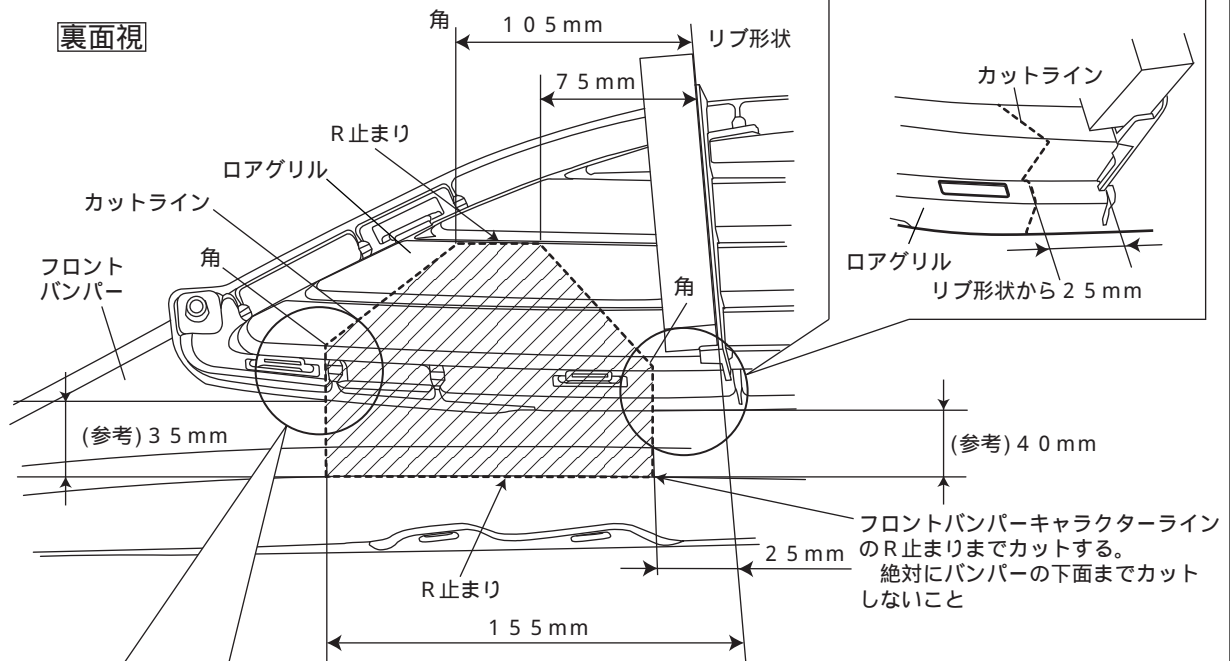
本取付・取扱要領書は、主にLHを示しており、RHも同様に行ってください。

1. 車両修理書に従い、フロントバンパーを取り外す。

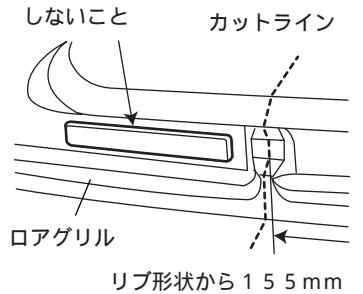
⚠注意：取外した車両ボルトとクリップは、再使用しますので、無くさない様に必ず保管してください。

図6

裏面視



絶対に開口をカットしないこと



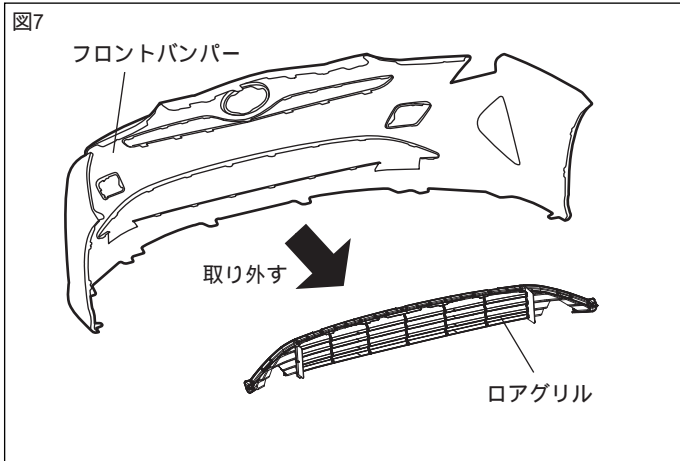
2. 図6のように寸法をはかりマスキング等でマーキングし、エアソー等でカットする。
3. フロントスポイラーをフロントバンパーに仮合わせして、干渉がないか確認する。

⚠注意：加工時、車両部品の取扱いに注意してください。

⚠注意：カットする際に、怪我に注意してください。

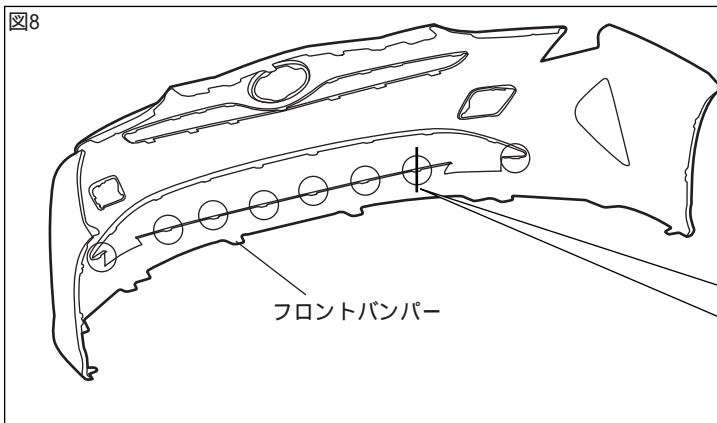
👉アドバイス：カット部のバリ、シャープエッジを取り除いてください。

👉アドバイス：カットラインよりバンパーカット面が出ている場合、やすり等でカットラインまで削り、フロントスポイラーと干渉しないことを確認してください。

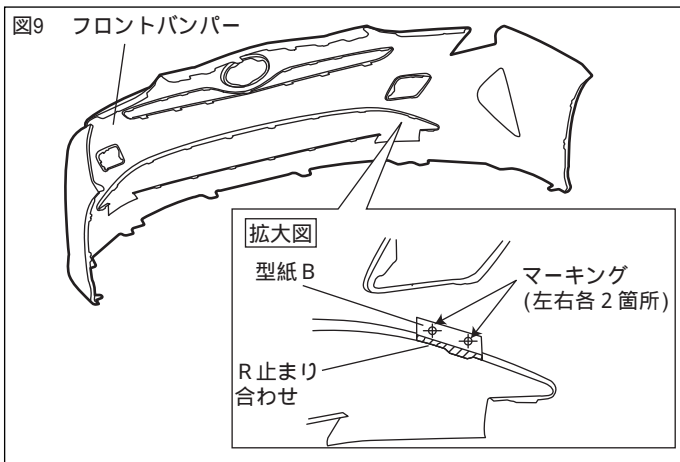


4. 車両修理書に従い、ロアグリルを取り外す。

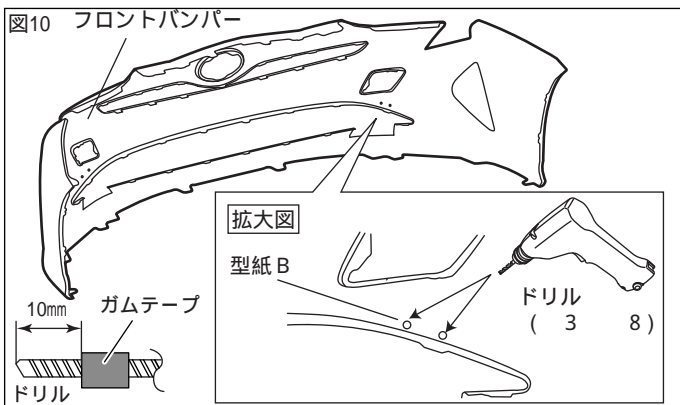
△注意：取外したロアグリルは、再使用しますので、無くさない様に必ず保管してください。



5. 図8のようにフロントバンパー裏側のロアグリル嵌合部下側にクランプブラケット を貼付ける。
(下側8箇所)



6. 図9のように型紙B を切り取り、フロントバンパーの裏面に貼付けてマーキングする。



7. 図10のようにドリルの先端にガムテープを巻きつけ、ストッパーを作る。フロントバンパーのマーキング位置に、3のドリルで下穴加工を行い、8のドリルで本穴加工を行う。

(左右各2箇所)

8. 穴のバリを取り除き、型紙B をフロントバンパーから剥がす。

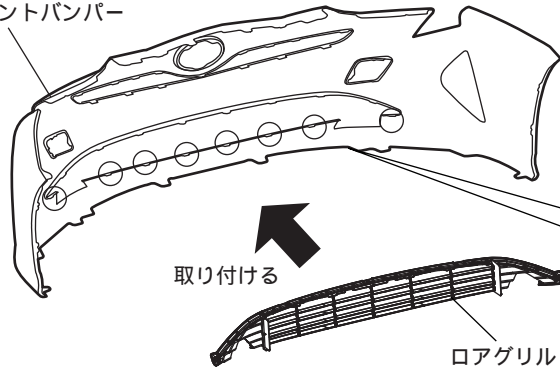
🔧 アドバイス：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。

△注意：作業時は保護メガネを着用してください。

△注意：バリを取り除く時には、穴径が大きくなるように注意して行ってください。

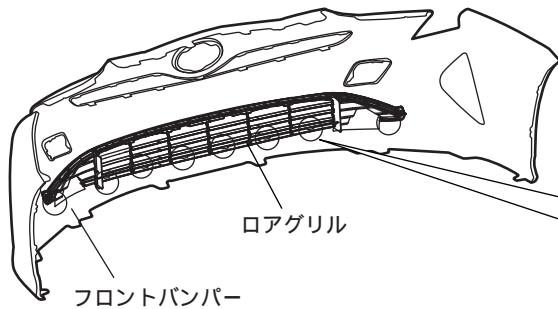
図11

フロントバンパー



9. 図11のようにロアグリルをクランプブラケットに通し、ロアグリルを取り付ける。

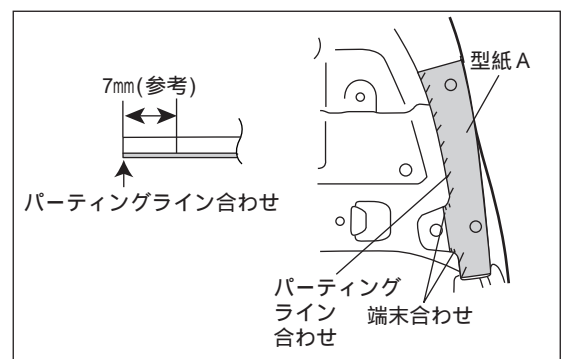
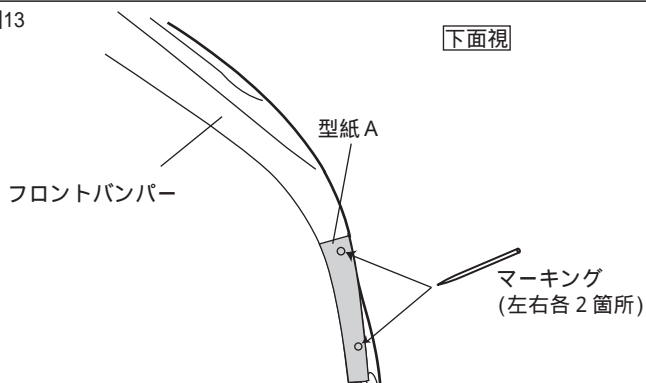
図12



10. 図12のようにロアグリルが確実に嵌合していることを確認して、クランプブラケットをしっかりと折り曲げる。(下側8箇所)

△注意：図12のようにクランプブラケットをしっかりと折り曲げてください。折り曲げが不十分の場合、ロアグリルが脱落する危険性があります。

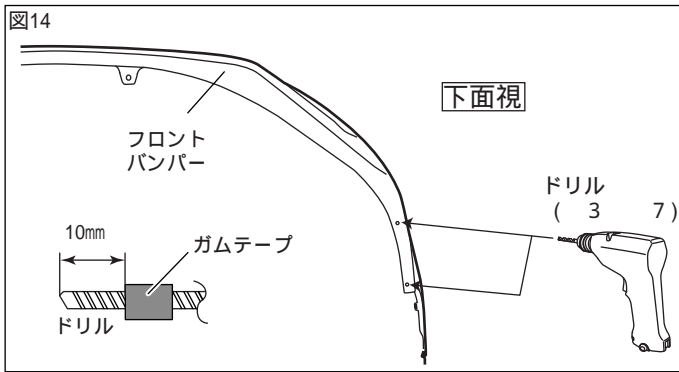
図13



11. 図13のように型紙Aを切り取り、フロントバンパーの下面に貼付けてマーキングする。(左右各2箇所)

👉 アドバイス：マーキングラインからの距離を測り、異なる場合は、マーキングをやり直してください。

12. 型紙Aをフロントバンパーから剥がす。



13. 図14のようにドリルの先端にガムテープを巻きつけ、ストッパーを作る。フロントバンパーのマーキング位置に、3のドリルで下穴加工を行い、7のドリルで本穴加工を行う。

(左右各2箇所)

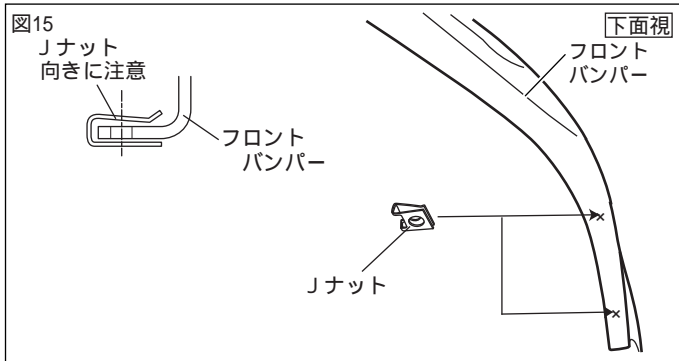
14. 穴のバリを取り除く。

(左右各2箇所)

アドバイス：穴あけ加工時、ドリルは穴あけ面に対して垂直にし、マーキング位置からズレないように注意してください。

注意：作業時は保護メガネを着用してください。

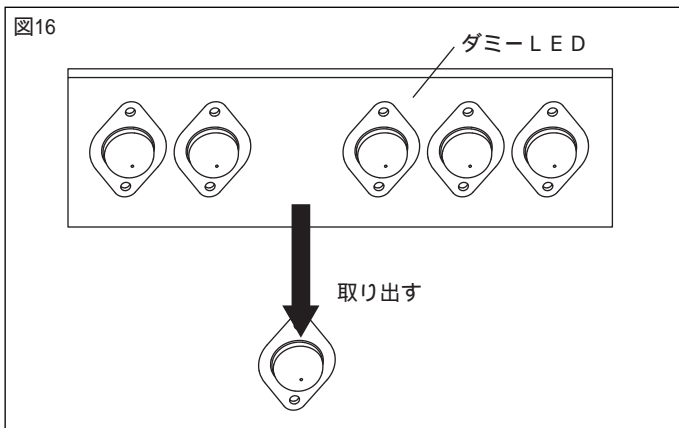
注意：バリを取り除く時には、穴径が大きくなるように注意して行ってください。



15. 図15のようにフロントバンパーにJナットを差し込む。

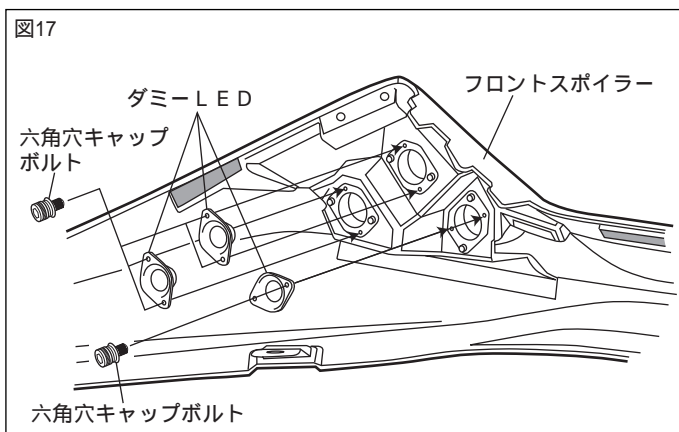
(左右各2箇所)

LED取付の方は、LED取付要領書に従い、取付作業をしてください。



16. 図16のようにダミーLEDを1個ずつ取り出し、バリを取り除く。

アドバイス：別売りLEDデイタイムランプ (MS403-47004) を取り付ける場合は、本製品に同封されているダミーLEDは使用しません。

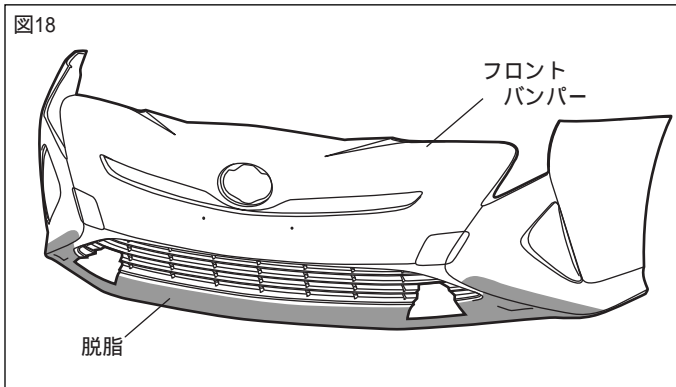


17. 図17のようにフロントスポイラーにダミーLEDを穴位置に合わせながら、六角穴キャップボルトで取り付ける。

(左右各6箇所)

アドバイス：別売りLEDデイタイムランプ (MS403-47004) を取り付ける場合は、本製品に同封されているダミーLEDは使用しません。

図18

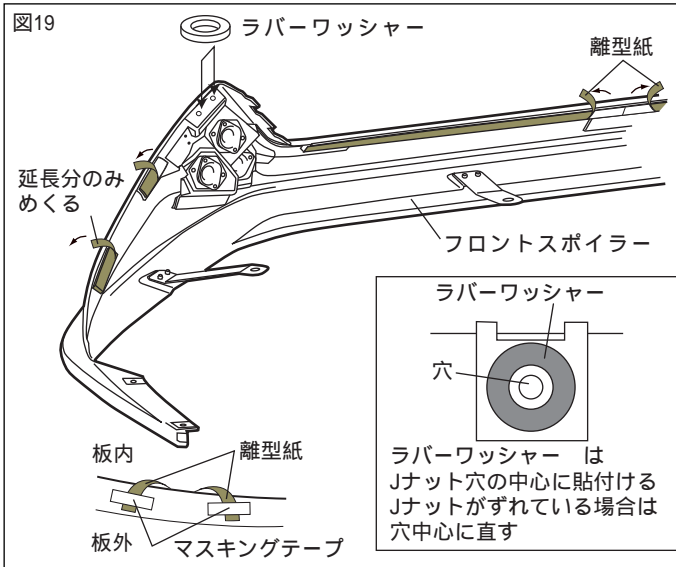


18. 図18のようにフロントバンパーのフロントスポイラー 取付け部の汚れを取除き、IPA又はホワイトガソリンで一方向に拭いて脱脂する。

⚠警告：ボディーコーティングが施されている場合は、塗装にキズをつけないよう、コンパウンド等で除去した上で、必ず脱脂を行なってください

⚠注意：脱脂を行う際はIPA又はホワイトガソリンを使用し、パーツクリーナーは使用しないでください。油脂分が残り、テープが剥がれる原因になります。

図19



取付要領

本取付・取扱要領書は、主にLHを示しており、RHも同様に行ってください。

1. 図19のようにフロントスポイラーの両面テープの離型紙を、中央から外側に約30mm剥がし、マスキングテープ等で貼り付ける。

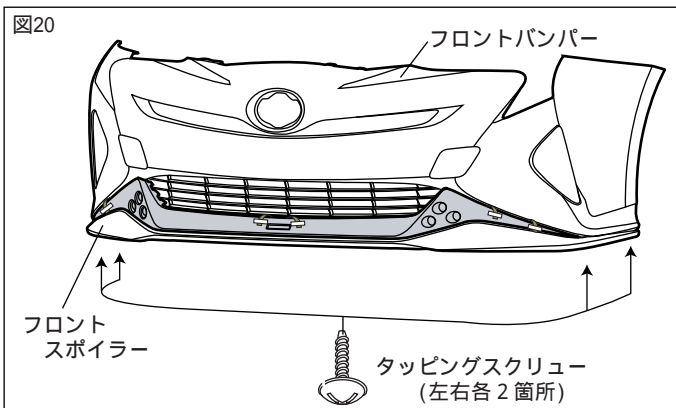
(左右各3箇所)

⚠注意：両面テープの離型紙をすべて剥がしてしまうと、正しい取付け位置に取付けが出来なくなります。

2. 図19のように脱脂して、フロントスポイラーのJナット部にラバーワッシャーを貼り付ける。

(左右各2箇所)

図20

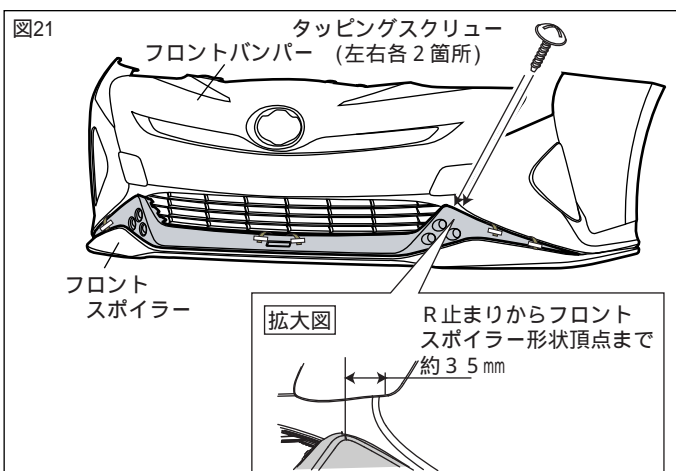


3. 図20のようにフロントバンパーにフロントスポイラーを合わせ下面をタッピングスクリューで仮締めする。

(左右各2箇所)

⚠注意：フロントスポイラーを取り付ける際に、ロアグリルに傷をつけないように行ってください。

図21

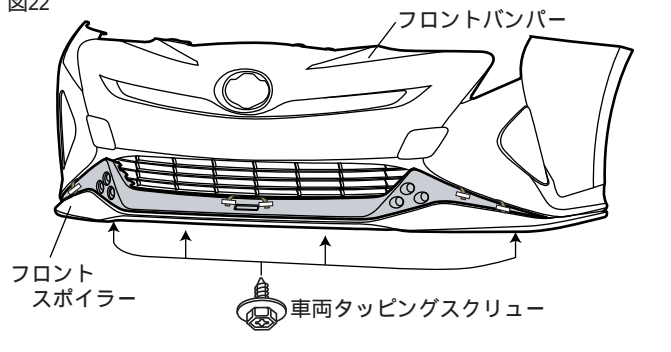


4. 図21のようにフロントバンパーの裏面からタッピングスクリューで本締めする。

(左右各2箇所)

⚠注意：フロントスポイラーがセンターにくるように調整をしてください。

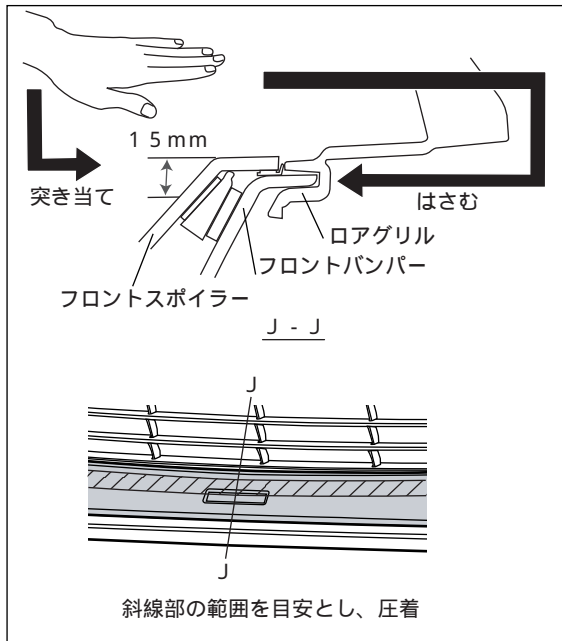
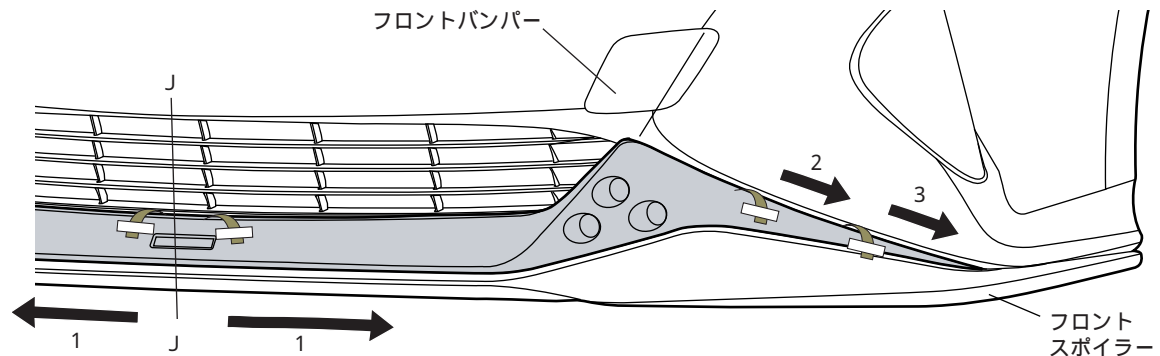
図22



5. 図22のように車両修理書に従い、フロントバンパーを車両に復元する。
その際に、フロントスポイラーを車両タッピングスクリューで仮締めする。
(左右各2箇所)

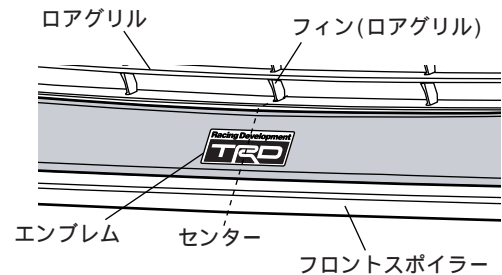
△注意：別売りLEDデイトタイムランプ(MS403-47004)を取り付ける場合は、LEDコネクタの固定作業後に行ってください。

図23



左右位置出し参考図

フロントスポイラー エンブレム文字「R」の中心とロアグリルのフィンがセンターでそろるように組付け



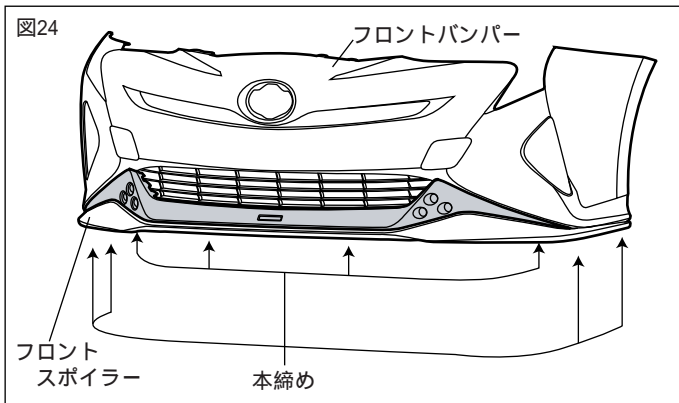
6. 左右のズレ、隙が無いかを確認し、図20のようにフロントスポイラーをロアグリルに突き当てながら両面テープの離型紙を番号順に剥がしながら貼付け、圧着する。
{ 4.9 N (5 kg f) 以上 }
(左右各4ヶ所)

△注意：両面テープの接着力を最大限に発揮させる為、貼付け作業前に両面テープ部及び貼付け部をドライヤー等で40 程度に暖めてください。

△注意：両面テープの離型紙を指示した順に剥がさなかった場合、隙が発生する恐れがあります。

△注意：両面テープは十分に圧着してください。圧着が不十分な場合は、浮き剥れの原因となる事があります。

△注意：両面テープ接着後24時間以内は洗車しないでください。



7. 図24のように仮締めしておいた下面のタッピングスクリュー および車両タッピングスクリューを本締めする。
(左右各4箇所)

取付完了後の点検・注意事項

1. フロントスポイラーがタッピングスクリューにて車両に確実に取付けられているか点検する。
2. フロントスポイラー及び車両部品に傷を付けていないか点検する。
3. 製品全周に渡り、浮き、剥がれの無い事を確認する。

